



## クラウドリスク評価「Assured（アシュアード）」のご紹介

A large, light blue diamond shape is centered on the page. It is composed of four thick, light blue lines that meet at the corners, forming a diamond outline. The lines are slightly offset from each other, creating a sense of depth and movement.

# 会社概要

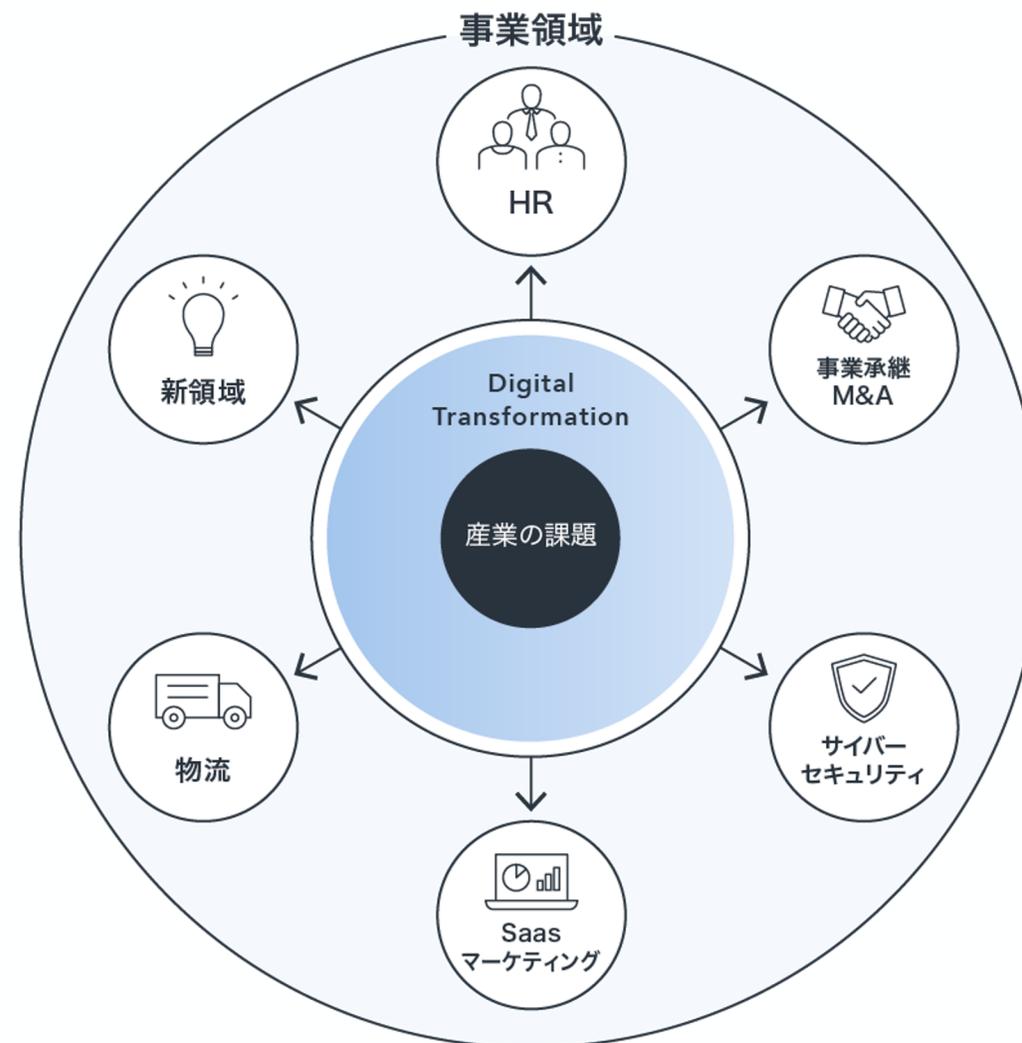
# 会社概要（当グループについて）

ビズリーチを創業事業とする企業でございます

➤ VISIONAL

ビジョナル株式会社

所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1
創業	2009年4月（旧社名：株式会社ビズリーチ）
資本金	6,226百万円（2022年7月末時点）
従業員数	1,821名（2022年7月末時点）
拠点	東京・大阪・名古屋・福岡
代表者	 代表取締役社長 南 壮一郎



# 会社概要（当社について）

グループの中で、サイバーセキュリティ領域のサービス提供を行う企業でございます



ビジョナル株式会社（ホールディングカンパニー）

従業員数：1,821名(2022年7月末時点)

## 株式会社 ビズリーチ

HRプラットフォーム事業  
HR SaaS事業の運営

## 株式会社 スタンバイ

求人検索エンジン  
「スタンバイ」運営  
(Z HD社との合弁  
事業会社)

## 株式会社 M&Aサクシード

事業継承M&A  
プラットフォーム  
「ビズリーチ・  
サクシード」運営

## 株式会社 アシュアード

クラウドリスク評価  
「アシュアード」  
及び脆弱性管理クラウド  
「yamory」を提供

## トラボックス 株式会社

日本最大級の  
物流ネットワーク  
「トラボックス」運営

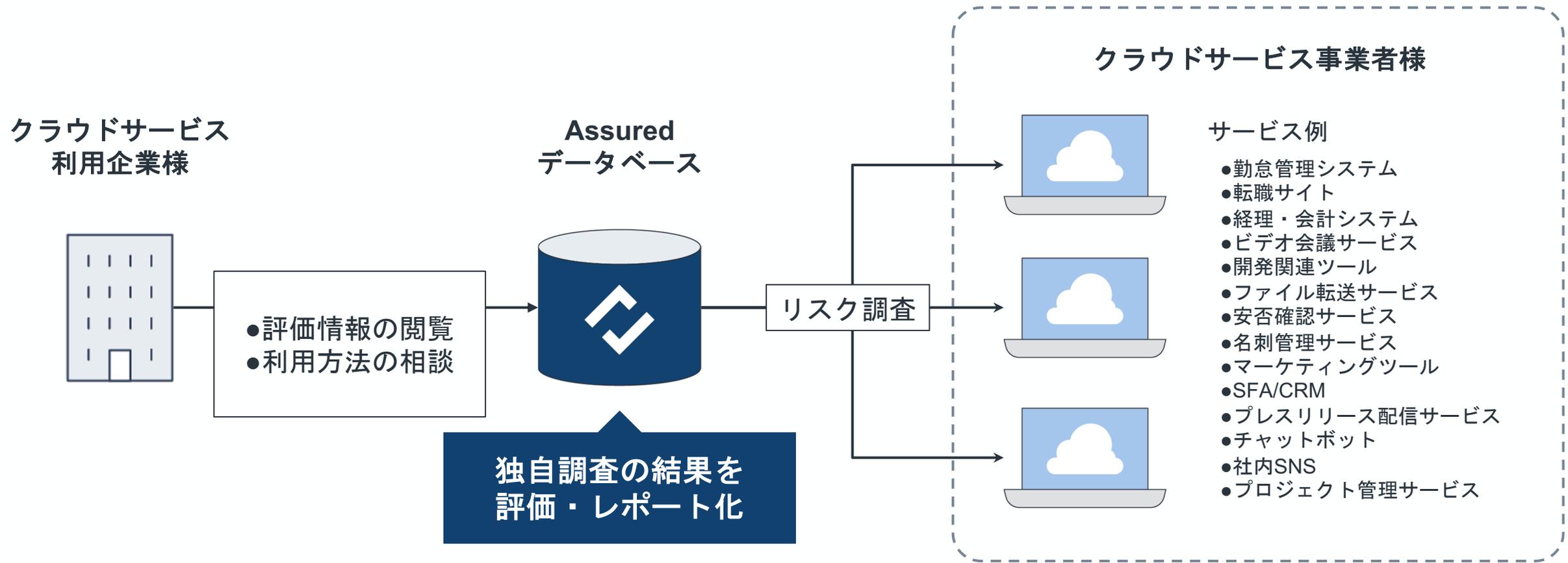
## 株式会社 ビズヒント

クラウド活用と生産性向上  
の専門サイト  
「BizHint」運営

# 「Assured」 (アシュアード) とは

# サービス概要

クラウドサービスのセキュリティ評価情報の提供を通じ、安全なクラウド活用を支えるプラットフォームです。



※SaaSやASP等サービス自体がオープンなネットワークで接続され提供されるものをクラウドサービスとして定義  
(≒オンプレ等で提供されていない殆どのWebサービス)

# 当サービスの背景

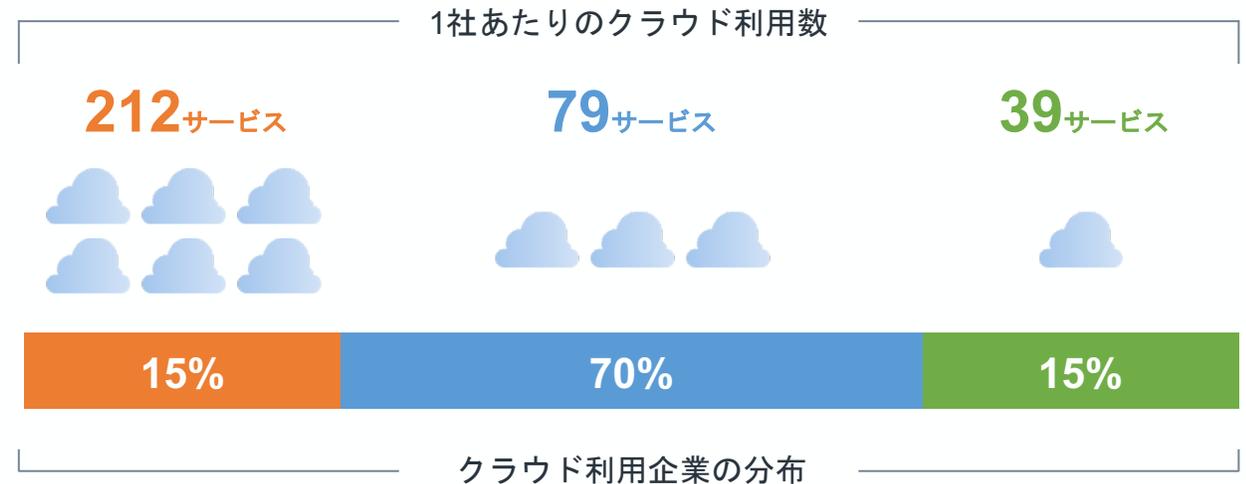
# DXの加速と共にクラウド活用の加速が見込まれる

外部環境の変化からクラウド活用の重要性が増す中で、今後も更なる増加が見込まれます

## 外部環境の変化

- 社会全体でDX・デジタル活用機運の高まり
- 気軽に利用できるSaaS/ASPの増加  
(安価・オンライン決済ができる等)
- 従業員のIT感度向上 (自らサービスを見つける)
- 市場環境の変化に伴い経営からビジネススピードの向上を要請されるケースが増加

## 海外のクラウド活用状況からみる日本の今後



+情報システム部門が認識していないサービス利用も含めると大手企業の利用サービス数は1,000を超えるとの調査結果も存在

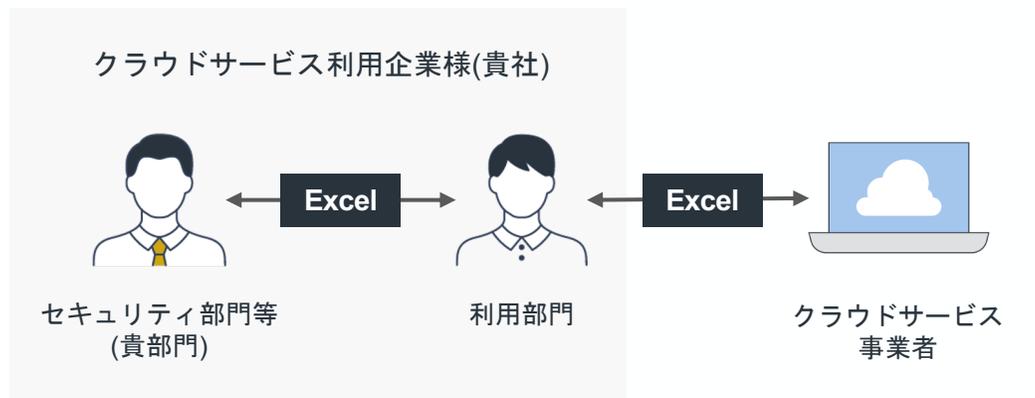
参照：「[The 2021 State of SaaS Ops Report](#)」

数年以内に日本でも1社あたりのクラウドサービス利用数が数十～数百を超えることが予想されます

# 一般的なリスク評価・管理

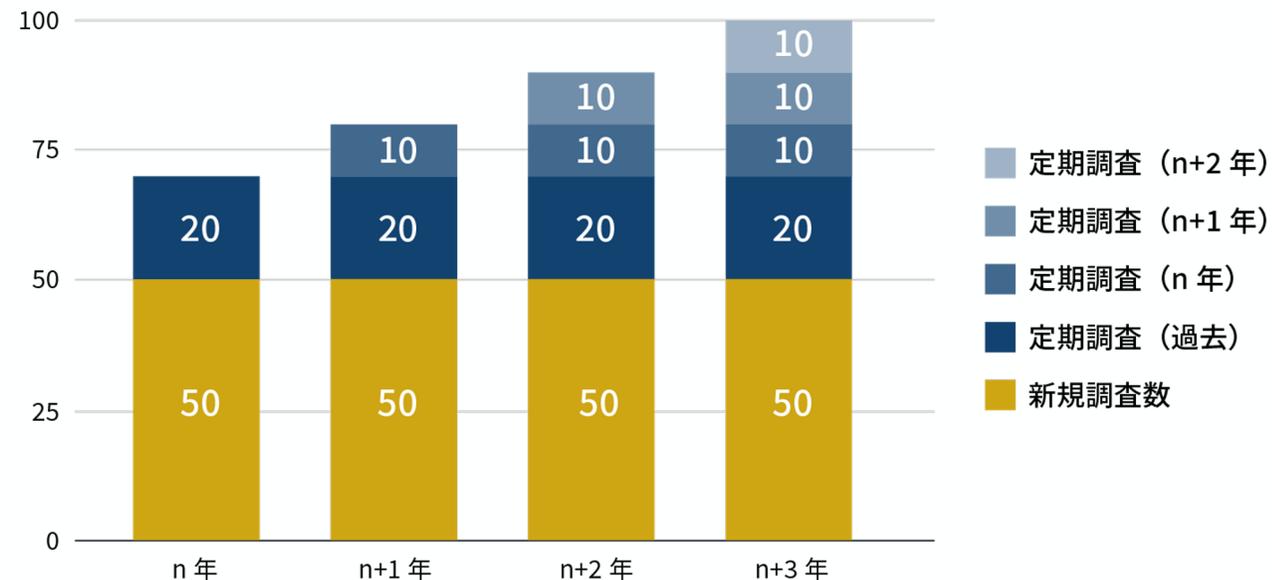
今まで評価情報の共通データベースがなかったことで各社独自のルールを定めて運用 年々、調査 / 管理対象が増えていく構造

## 利用審査のワークフロー



1. セキュリティリスク調査フォーマット (Excel等) を作成
2. 利用部門を介してクラウドサービス事業者へ送付
3. 回収した情報に基づき評価 (情報が不十分な場合は再度実施)
4. 評価結果に基づき可否判断、可の場合は利用条件をすり合わせ
5. 1-2年に1度、棚卸しと定期監査を実施

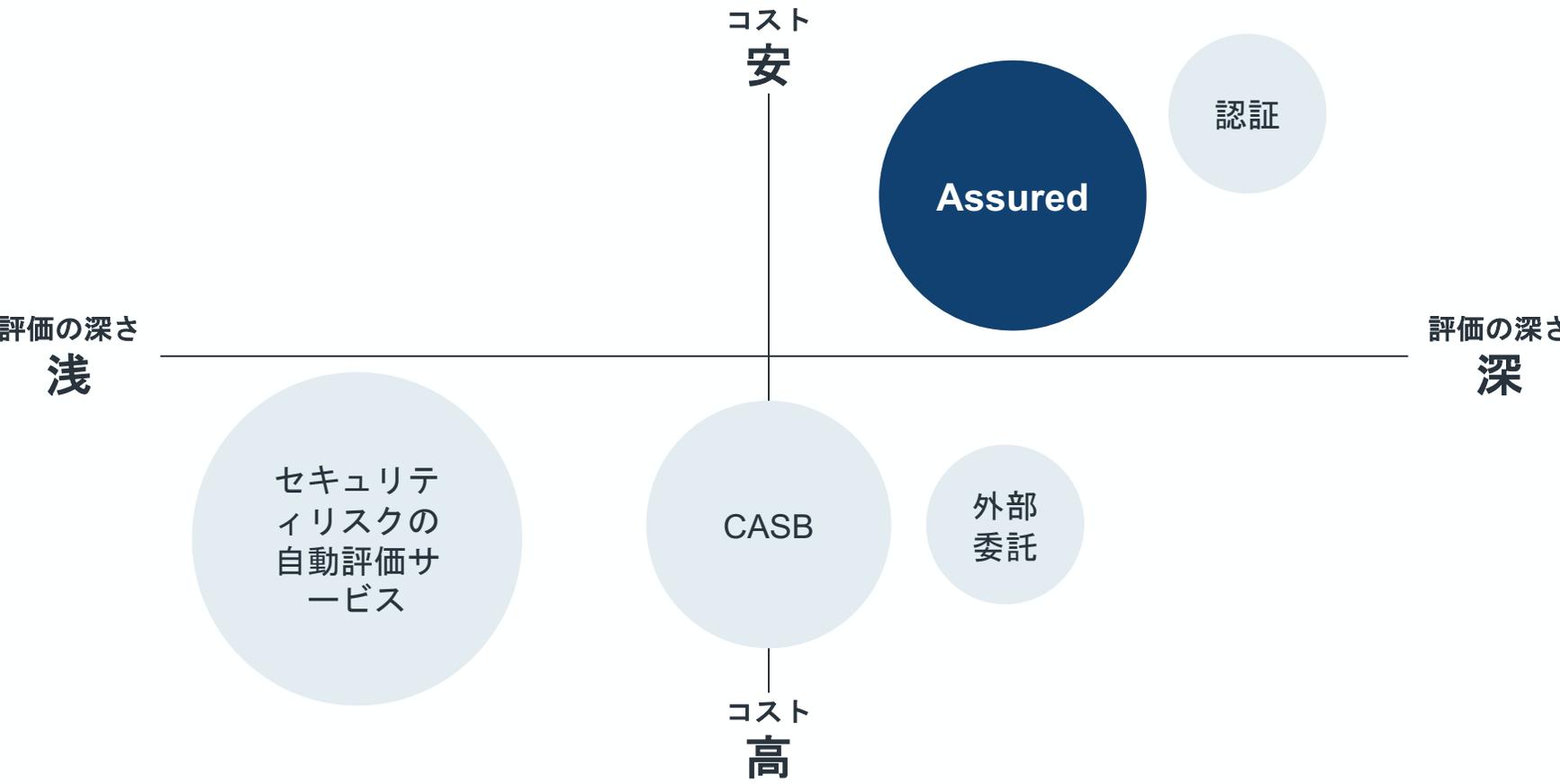
## 例：調査・管理対象のサービス推移



\*新規調査数の内、約20%が定期チェック対象とした場合の推移

# Assured (アシュアード) の背景

安全なクラウドサービスを手軽にみつけ・使い続けられるプラットフォームを創りたいと考え、立ち上げました



# レポートについて

# レポートについて

Assuredでは、NIST SP800-53やISO27001/27017、経産省・総務省のガイドラインなどに基づくリスク評価情報を掲載しています。

## Sampleイメージ

クラウドサービス事業者による回答

対策状況      設問の重要度

非公開      高      中      低

---

PU      公開情報

PU-1  
情報セキュリティについて企業としての方針を定め、経営陣の承認を得ていますか。また組織の内外へ周知していますか。

はい  
 いいえ  
 非公開

---

CT      第三者認証

CT-1  
情報セキュリティまたは個人情報保護について取得している第三者による認証や評価をすべて選択してください。

ISO/IEC 27001  
 ISO/IEC 27017  
 プライバシーマーク  
 SOC2  
 その他  
 該当なし  
ISMSの取得を目指しています  
 非公開

---

HS      履歴

HS-1  
過去2年間にホームページ等で対外的に公表もしくは監督省庁や認証機関等へ報告するレベルのセキュリティインシデントがありましたか。

はい  
詳細  
aa  
 いいえ  
 非公開



国内外のガイドラインやフレームワーク※1に基づく、  
高品質、最新のレポートを提供

※1:NIST SP800-53、ISO27001,27017、FISC安全対策基準、PCI DSS、経済産業省・総務省ガイドライン等



回答後もセキュリティの有資格者※2によってリスクの第  
三者評価を実施

※2:CISA（公認情報システム監査人）等

# レポート閲覧までの流れ

所定のリクエストフォームから、リクエストすることでレポートを取得することが可能です。

## Sampleイメージ

**デモ用サンプルサービス**

-----自由記述箇所<始>-----  
<本機能のご説明>  
こちらのフォームを取引先様にご案内いただくと、Assured上に掲載されている貴社のレポートを共有頂くことが可能です。

従来、Assuredのレポートを取引先様に共有頂く際は、都度貴社の営業担当の方がAssuredにログインし、取引先様のメールアドレスを入力の上、個別送付頂く必要がありましたが、URL1つを共有いただくだけで対応が完了します。  
-----自由記述箇所<終>-----

**情報閲覧までの流れ**

- 右記のフォームに必要な事項を記入いただき、リクエストをお願いします
- リクエストが承諾され次第、フォームに入力いただいたメールアドレス宛に閲覧URLをお送りします
- セキュリティ評価の閲覧には「Assured」へのご登録が必要です（無料）

**Assured とは**

「Assured（アシュアード）」は、クラウドサービスのセキュリティに関する第三者評価情報を閲覧いただけるプラットフォームです。

SaaS/ASPなど、インターネットを介し利用するサービスの安全性を専門家が評価しプラットフォーム上で提供することで、クラウドサービス利用企業・提供企業の間で個別に行われてきたセキュリティチェック業務を効率化し、スピーディーで安全なクラウド活用を実現します。

[「Assured」の詳細はこちら](#)

**お勤め先\***  
株式会社Example

**お勤め先 部署名\***  
セキュリティ部

**お勤め先 企業WebサイトURL\***  
https://example.com

**姓\*** **名\***  
田中 太郎

**メールアドレス\***  
example@assured.jp

**依頼背景\***  
依頼に至った経緯、利用を（予定）されている規模などをご記入ください

**「デモ用サンプルサービス」担当者**  
**姓** **名**  
田中 太郎

**「デモ用サンプルサービス」担当者 メールアドレス**  
example@assured.jp

プライバシーポリシーに同意して  
評価情報をリクエスト

### 情報登録・リクエスト

リクエストフォームに必要な情報を入力いただき、リクエストをしていただくのみです。

### レポート共有の承認

リクエストに対して、プロバイダー企業様にて承認いただきます。

### レポート閲覧

承認後、Assuredから通知メールが届きますので、そちらに記載のURLに遷移・登録していただくと、レポートを閲覧することが可能となります。

# 有償プランについて

Assuredでは、クラウドサービスを利用する企業様向けに有償でのプランも提供しております。  
有償プランでは、専門家による評価の解説や、セキュリティリスクを自動解析したスコア情報などを閲覧いただけます。

## 専門家による評価の解説

**総合評価**  
**78** / 100

以下の点について懸念されるため、預託データの内容や業務上の重要性を見極めたくうえで、利用を検討いただく必要があります。

- ・データセンターの場所にUS/EU/中国が含まれるため、個人情報を取り扱う場合など、必要に応じてオプションを利用しリージョンを指定することが望まれます。
- ・ツールによる脆弱性診断は行われているものの、専門家による手動の診断は行われておりません。特にアプリケーションについて、ツールによる診断のみで十分な脆弱性診断が実施されているか懸念されます。
- ・災害や大規模なシステム障害に備えて複数地点にまたがって冗長化されたシステム構成となっておりません。稼働目標や稼働実績も定められておらず、緊急事態発生時に長期間にわたりサービスが停止する可能性があります。
- ・外部委託先との合意内容の確認や定期的な評価が行われていないため、外部委託先における情報漏えい等のセキュリティインシデントや業務品質の低下につながる可能性があります。

クラウドサービス事業者による回答

対応状況      設問の重要度      組織ポリシー（抜粋項目）      更新状況

未対策   非公開      高   中   低      (未選択)       更新状況を比較表示

### 提供内容

- 総合スコア
- 評価概要・スコア補足
- 懸念点
- 留意点・付加情報等

## 自動解析レポート

**カテゴリごとの対策網羅率**

アプリケーション 84%  
メール 81.8%  
ネットワーク 100%  
通信経路 100%  
ドメイン 90.9%

**ウェブ評価スコア**  
**90** / 100

アプリケーション	11	2	0	3
ネットワーク	2	0	0	0
ドメイン	2	0	0	1
通信経路	3	0	0	0
メール	2	1	0	1

● 適切な設定   ● 適切な設定なし   ● 設定が不十分   ● 利用なし

### 評価項目

- アプリケーションのセキュリティ対策状況
- 不正アクセスの原因となりうる公開サーバーの有無
- 乗っ取られる可能性のあるドメインの有無
- メールのみならず対策状況 ...等

⇒ [お問い合わせ先はこちら](#)